

愛知教育大学

情報保障支援学生団体「てくてく」による 学外機関の支援活動

(教員)岩田吉生・高橋岳之、情報保障学生団体「てくてく」(学生代表)竹本英典・学生一同。

○情報保障学生団体「てくてく」の活動

現在、愛知教育大学の聴覚障がい学生の情報保障支援活動は、PC ノートテイク、ノートテイク、手話通訳によって行われているが、その大部分は情報保障団体「てくてく」の学生たちが役割を担っている。PEPNet-Japan の東海地区の連携大学である本学は、地域の他機関より聴覚障がい学生支援に関する研修会等を求められることがあるが、その際には、障害学生支援に携わる教員とともに、「てくてく」所属の学生たちと出かけている。研修会等に、学生たちが講師として参加したり、PC ノートテイクのデモを提示したり、他機関の教職員や学生たちと交流する中で、聴覚障がい学生支援に対する学生の意識が高まり、本学の活動の発展に繋がっている。また、学生の中には聴覚障がい学生2名も所属し、この「てくてく」の活動に積極的に参加する中で、他機関の現状を理解した上で、本学の活動を客観的に評価したり、今後の活動を見直す視点を得ていること等が述べられ、当事者の学生のエンパワメントを向上させる貴重な機会となっている。

○「てくてく」の学内活動

(1) 構成員:愛知教育大学・学部生・71名

支援登録学年:1年23名、2年11名、
3年20名、4年17名

→ 聴覚障がい学生:2名(1年1名、3年1名)

→ 実働スタッフ:1年16名、2年6名
3年14名、4年11名

(2)活動実績:週2コマ(支援の併用有)

→PC ノートテイク21コマ、ノートテイク1コマ
(この他、学外より手話通訳者派遣)

(3)その他:週2日・昼休みに連絡会開催。

他に、障害児教育講座と情報教育講座の教員、教務課職員とともに、「支援学生の募集」「情報保障説明会」「理解・啓発リーフレットの作成」「教員対象の支援マニュアルの作成」「PC ノートテイク研修会」等を開催している。

○「てくてく」の学外機関の支援活動

(1)愛知淑徳大学

－情報保障学生交流会(H20.12.10.)

- <内容>・IPtalk の概要(本学教員)
・愛知教育大学での現状(本学教員)
・聴覚障がい学生の報告(本学学生)
・IPtalk の説明とデモ(本学学生)
・学生と教職員の交流



(2)中京女子大学

－情報保障研修会(H21.4.6.)

- <内容>・愛知教育大学での現状(本学教員)
・聴覚障がい学生の報告(本学学生)
・IPtalk の説明とデモ(本学学生)

(3)東海地区聴覚障がい学生高等教育支援

連絡会－運営委員スタッフ(H21.6.14.)

- <内容>・運営委員に「てくてく」代表学生が参加した。
・連絡会当日のPC ノートテイク担当 等

(4)愛知県立岡崎聾学校高等部

－大学の情報保障説明会(H21.8.24.)

- <内容>・大学の情報保障の概要(本学学生)
・聴覚障がい学生の報告(本学学生)
・IPtalk の説明とデモ(本学学生)
・聾学校生徒と学生との交流

問い合わせ先

愛知教育大学 障害児教育講座 岩田 吉生 (yiwata@aecc.aichi-edu.ac.jp)

情報教育講座 高橋 岳之 (take@aecc.aichi-edu.ac.jp)

「情報保障支援学生団体てくてく」代表 (tekuteku@t.ics.aichi-edu.ac.jp)